



# 大町東小学校だより

## 学校目標「きたえる 思いやる 求める」

令和7年1月31日

No. 11

担当：吉沢 真里（教頭）

## 1月の学校活動から

### 低学年スキー教室、高学年スキー・スノボ教室

1月10日（金）は、爺ヶ岳スキー場で低学年（1～3年）スキー教室を行いました。少し吹雪く中でしたが、子どもたちは元気いっぱい全員がスキーを行いました。生まれて初めてスキーやリフトを経験する子どももいましたが、自分の用具を持って移動したり、うまくなろうと何度も挑戦したりするなど一生懸命に取り組みました。

1月14日（火）には、鹿島槍スキー場で高学年（4～6年）スキー・スノボ教室を行いました。昨年初めてスノーボードを経験した子どもたちが多くいましたが、今年はさらにコースを広げたり新しい技能を教わったりしながらスムーズに滑っていました。スキーの子ども達も、最高の雪質を思う存分滑り一層技能を向上させました。帰校後には、お世話になったインストラクターの先生方に心を込めてお礼状を書く姿から、充実した1日であったことが窺えました。

保護者の皆様には、用具を持ちやすく工夫してくださったり、用具を運搬してくださったりするなど大変ご協力いただきましたことに心より感謝申し上げます。



### 児童総会

1月29日（水）に、令和6年度の児童会を締めくくると児童総会があり、各委員会の委員長から今年度の活動目標や行った内容、反省と次年度へ引き継ぐ課題について発表されました。

「全校で交流を大切にし、笑顔で過ごせる楽しい東小」を今年度の児童会スローガンとして、交流を中心とした様々な企画を行い、学年を超えて全校がかかわる機会を多くつくってくれました。竹内児童会長から、児童会活動を総括する話の後、東小が最後の年となる来年度、一層東小が仲よくなれるように児童会が中心となって様々な活動を行ってほしいと6年生の願いが伝えられました。

この児童総会には3年生も参加していましたが、初めて聞く児童会の活動について、熱心に発表者の話を聴いていました。4、5年生も、真剣な表情で議案書を見たり、各委員会の活動に対する自分の考えを積極的に発言したりしていましたが、その姿から自分たちも6年生が行ってきてくれた様々なよい企画を続け、さらによいものにしていきたいという意気込みを感じました。また、児童総会の最後には、5年生の来年度各委員会の新役員が紹介されました。名前を呼ばれると大きな声で返事をして丁寧に辞儀をする堂々とした姿から、6年生から児童会を引き継いだ自覚が感じられました。



### お知らせとお願い

#### 〇2月の参観日について

1月17日（金）に、各ご家庭へ参観日の通知をお配りいたしました。低学年（1・2年）は2月27日（木）、中学年（3・4年）は2月13日（木）、高学年（5・6年）は2月21日（金）と期日が異なりますので、再度日程をご確認くださいようお願い申し上げます。

※ 参観日に 該当する連学年のみ5時間授業で下校となり、その他の学年は通常の日課と時間割となります。